



第40回

青雲同窓会札幌支部総会・懇親会 “アカシアのつどい”開催

今年も、旧交を深め、校歌を声高らかに歌いましょう♪～

令和6年9月7日(土)

受付開始 17時～ 総会 17時30分～(20時00分終宴予定)

会場 **ホテルライフオート札幌 2F ライフオートホール**

札幌市中央区南10条西1丁目 ☎011-521-5211



地下鉄南北線「中島公園」駅
3番出口より徒歩約3分

申込〆切 **8月9日(金)**



← お申し込みは
こちらから

今後の各地区(函館・東海)の同窓会の予定についてはP.8下部をご覧ください

＝ 予告！ ＝

第10回 青雲同窓会札幌支部ボウリング大会 開催

開催日時、会場など、詳細は後日お知らせします。

イベント部長
「今年こそ、タイトル連覇を阻止する新星登場に期待！」

青雲さっぽろ

題字揮毫●佐藤徹郎



撮影:26回生 tomoさん



撮影:37回生 諸熊万貴子さん

会員の皆さまからの表紙の写真募集中です!

つながる、ひろがる青雲の絆

「東高と私」File.4 熊谷 敏夫さん

ゴルフ友の会 / ボウリング大会 etc...

2024年6月30日発行
青雲同窓会 札幌支部 事務局

〒062-0033 北海道札幌市豊平区西岡3条5丁目1-11
TEL:090-6213-8692 FAX:011-211-5606 MAIL:acacia@seiunsapporo.com

私の同窓会

青雲同窓会札幌支部長
齋藤晋吾
(S47卒 東高22回生)



今年も皆様に「会報」をお届けすることが出来、うれしく思っています。おとし辺りから「会報」を札幌の会員の皆様と支部を繋げる大切なツールと位置づけ、楽しんで頂ける「会報」の作成を目指してきました。今年はメンバーを変更、新しいメンバーも加えて作成しております。

昨年いただいた会員の皆様の「会報」へのご意見で同窓会メンバーが楽しく集まっている活動状況を見るのが楽しみというご意見があり、参考にしております。

私はというと同窓会にも同期会にもはまっており色々に参加しております。

関東の会報にも記載しましたが昨年は22回生の5年ごとの集まりが函館であり参加しました。50歳くらいから参加しておりますので今回で5回目となり、私も70歳になりました。毎回100名近くの同期の参加がありほぼ同じメンバーが集まるので本当に楽しく過ごすことが出来ます。



2019年
22回生同期会
(於：東京)



2023年
22回生同期会
(於：函館)

やはり同窓会の盛り上げには同期会の充実が必要ということは何度かお話ししましたが、わが同期会の参加者同士はとても仲が良く同期LINEも永く、結構盛り上がっています。

私の同期会参加は高校だけでなく中学校の同期会にも参加しています。就職の時も同期が6名おりますが、2名亡くなり他の3名で年1、2回の飲み会は欠かせません。

実は大学の同期も30名くらい居りますが半世紀はあっておりませんでした。今年同期会を開催しようということになり20名くらいで開催しようとして計画しています。大学は私が発起的なところで始まりましたのでうまく開催できれば良いなあ〜と思っています。

大学の同期会は60歳くらいの時から昔の仲間に来てみたいという気持ちがあり、コロナを経て何とか開催できそうでうれしく思っています。皆高齢なので体調のすぐれない人もあり、本当に最後の集まりとなるかもしれません。

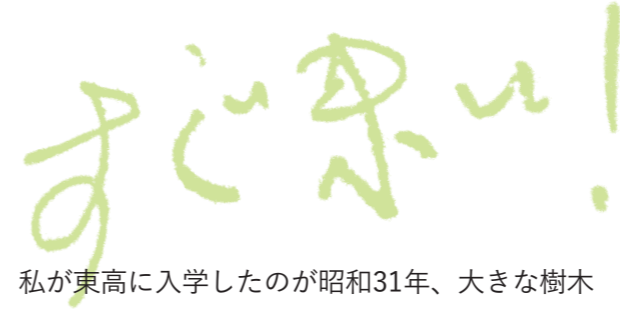
同期会に参加できなくなるのはどのくらいの年齢からなのでしょう、そんなことを考えると寂しくも思いますが、元気なうちは皆さんに会いたいと思います。

札幌支部が会員の皆様が集まる場として皆様の「会いたい」という希望を叶えることが出来るでしょうか？

何かお手伝いが出来れば嬉しいのですが希望があればお寄せください。

函館東高校の思い出

山本隆治
(東高9回生)



私が東高に入学したのが昭和31年、大きな樹木と広いグラウンドに囲まれ、独特の雰囲気の校舎、裏手の牛舎に牛を飼っていて、放課後、牛乳の入った一升瓶を抱えて帰る生徒もいるといった様な“のどかな”たたずまいでした。勉強も部活も特別教育活動(青雲祭、行燈行列など)も実に盛んで特に勉強はよく頑張っていて、卒業時にはあの東大に現役二人が合格するなど、国公立大学の合格者数が全道4位(北海道新聞に大々的に報道)になる程でした。

そんな中で部活もやらず勉強の出来も良くなかった“ぼんくら”だった私は、青雲魂のお蔭でたまたま教師になりました。初任は函館中部高でしたが、昭和53年に高校、大学の先輩英語科田中久先生、高校時代の恩師英語科木村幸七先生に東高に来ないかと声をかけて頂いたのが人生最高の喜びになりました。

口はばったいですが、お世話になった東高の為に自分なりに努力しました。英語のプリントを用意し予習させ、授業の初めに小テスト、不合格者には“すぐ来い!”とやり直しをさせました。

部活の経験のない私は、バレーボールの事を色々勉強しました。中部高の時に、日本バレーボール協会公認のコーチや審判の資格を取得し、52年春高バレー全道大会準優勝していましたが、東高は、体育館は昔のまま、ポールも立たないコートは全く不十分で、夏は外でも練習という厳しい状況で苦労しました。旧函商体育館(今の芸術ホール、

美術館)、近隣の中学校、教育大学に練習試合に出かけました。大森浜までランニング、砂浜でトレーニング、冬は雪のグラウンドを10周したりなど、さすが東高生よく頑張りました。昭和57年高体連地区初優勝、初出場の全道大会準優勝、翌58年も同じで2年連続で東海四高と共に鹿児島、静岡の全国大会に出場しました。札幌藻岩高バレーボール部監督森元聡先生は東高でバレーボールを始めたのですが、57年の時のセンタープレーヤーで大活躍でした。

今でも東高バレー部OB・OG会が続いています。各方面で活躍しています。本当に懐かしい思い出です。東高の教員になれたことが、私の人生の宝物になりました。



昭和57年
全国大会(鹿児島)
前から3番目(1番)が森元聡先生



昭和58年
全国大会(静岡)
紺のユニフォーム。
がんばれ東高の部旗が見える。

「東高と私」

File.4

熊谷 敏夫



PROFILE

昭和32年(1957年)2月27日
函館の白鳥町で出生

昭和38年4月
八幡小学校入学

昭和44年4月
五稜中学校入学/ 野球部に所属
全道中体連大会出場

昭和47年4月
函館東高等学校入学/バドミントン部に所属
2年生: 全道新人戦優勝→全国選抜大会(東京) 出場
3年生: 全道高体連→南北海道団体戦優勝、シングルス優勝
インターハイ出場(佐賀県嬉野市)

昭和50年4月
北海道教育大学函館分校入学
入学式でアキレス腱切断→手術後競技に復帰
以後50数年競技を続けている

昭和54年4月
札幌市立北九条小学校教諭
以後38年間 札幌市内小学校に勤務

平成29年3月
札幌市立東橋小学校校長 退職(60歳)

平成29年4月
非常勤講師として市内小学校に勤務
現在も継続中

バドミントン部は、天井の低い旧校舎第3体育館(本来は格技場)で練習していた。試合では苦勞したと聞く。そんな中での全国大会出場。「大事なのは、トレーニング方法の工夫と日々の鍛錬だ!」を実証。あれから50年、今も現役プレイヤーとして活躍中である。

東高校に入学できた幸運

函館東高校の合格発表の日、私は不合格だった。今でも、その時の悔しさと「函館有斗高校で勉強を頑張ろうと決意したこと」を覚えている。その日の夜、中学校の担任から「ひょっとすると東高校に行けるかも!」という電話が…。詳しく聞くと「おまえは、東高校合格まで2点足りなかった。函館高専やラサールに行く人が多いと、定員が欠けることになる。その場合、1点差の人から合格となる。でも、おまえは2点差だからなあ…。」ということだった。経済的にもそれほど裕福ではない我が家としては、何とかならないかと思っていた。数日後、「東高校へ行けるぞ!」との連絡。本当に嬉しかった。東高校へ入学できた幸運が、私の

人生にとって大きな転機のスタートとなった。

バドミントンと出会い

東高等学校へ入学した私は、運動が好きだったこともあり、運動部への入部を考えていた。ただ、中学校時代の野球部が厳しかったので「厳しい部はいやだなあ!」と思いながら校内を回っていたら、第三体育館で五稜中学校の一つ上の先輩だった目加田・山中両氏から、「ちょっと打ってみよう!」「上手だね。それじゃ、ここに名前を書いて!」と言われ、名前を書いたことが、いつの間にかバドミントン部に入部することになっていた。

バドミントン競技への認識が甘く、「そんなに大変じゃないだろう」と

思っていた。が、入部して練習が始まるとまるで「トレーニング部」。私たち1年生の練習は、五稜郭公園の内周・外周のランニング、階段ダッシュ、腹筋・腕立て・背筋、うさぎ跳びと、ほとんどの練習が五稜郭公園。体育館でシャトルを打つことはなかった。

ここでのバドミントン

との出会いが、のちに私の人生を大きく変えることとなる。

全道チャンピオンになれた幸運

最初10数名入部した部員も五稜郭公園のトレーニングについていけず、結局6名だけとなった。トレーニングばかりでやる気をなくしていた私たちに、同期の御子(おこ)君が第一体育館の更衣室で「絶対辞めないで頑張ろう!」と言ってよく励

ましてくれた。

そして五月、初めての大会で北高に行ったとき、先輩からは、大会で1年生がやることは「買い出しと応援!」と言われていたのに、OBの方が来られて、「1年生は試合を見ていてもわからないから、グラウンドに出て、トレーニングするぞ」と言われ、グラウンドへ。北高校の大きなグラウンドでのランニング、30分ダッシュ、腹筋等の筋トレは今でも忘れられない。あとから聞いた話だが、1年生のここでの動きを見て、「今年の1年生は全国を目指す」という話になり、3年生が引退した後は、OBの大川さんを中心にたくさんOBが毎週土日に来て、赤川までのランニング(OBは自転車をつけてくる)、グラウンドでの中距離走、うさぎ跳び、ぶらさがり、フットワークとしごかれた。そのかいあってか、みんなの力がめきめきと向上し、2年生の全道新人戦では、シングルスとダブルス(パートナー:木村)で優勝し、3月に東京で行われた「全国選抜大会」に出場したが、1回も勝つことができず、全国との力の差を感じた。このことがその後の競技に向かうモチベーションとなった。そして、高校最後の3年生で臨んだ全道高体連。見事、「南北海道団体戦優勝」と「シングルス優勝」を果たした。みんなでインターハイ(佐賀県嬉野市)に出場したことは高校時代の最高の思い出となった。

トレーニングをたくさんした効果は、校内マラソン大会でも発揮され、バドミントン部が上位を占めた。そのおかげで、バドミントン部から数名、函館の高校駅伝大会にも出場し



インターハイ全国

た。アンカーを務め、ゴールして倒れこんだ姿がテレビに映ったのもよい思い出である。

仲間との絆を深められる喜び

高校時代私たちをすごしたOBとは、私が函館教育大学に進学したこともあり、一緒にお酒を飲んだり色々なお話をしたりして卒業後もいい関係が続いていった。また後輩とも、私が大学卒業するまでの4年間、

東高校のコーチをした関係でつながりをもつことができた。高校を卒業して50年が経つが、今でも東高校バドミントン部のOBの皆さんとのつながりは強く、私に関東に出かけたときには、必ず集まってくださり、おいしいお酒、料理を囲んで楽しい話をさせていただく。結局、毎回、最後は高校時代の話になるが…。

東高校がなくなってしまった今も、関東で、函館で、このOB会が行われ、先輩・同期・後輩との絆を深め

後輩達は見ていた…!

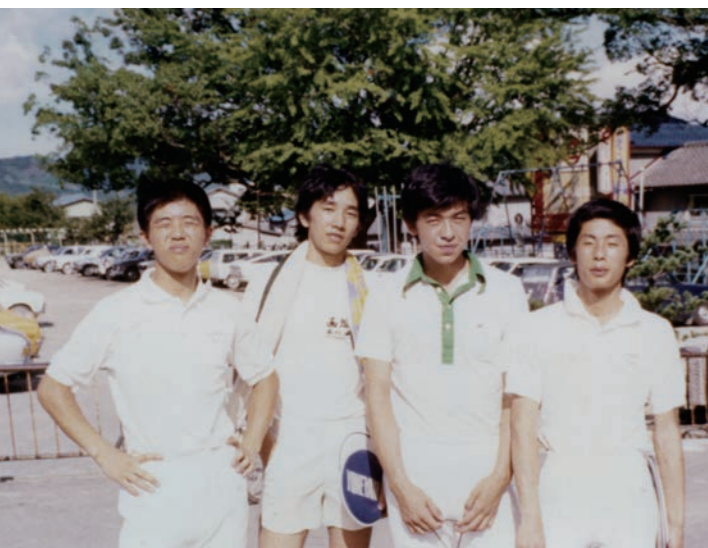
26回生と
27回生の
証言 その1

後輩 A
全国大会に向けた超過酷な練習の日々を送った先輩たちの姿が目焼き付いています。昭和49年度インターハイに南北海道代表として男子団体戦、男子個人戦シングルスに出場、開催地が暑い暑い佐賀県だったので、大会までの練習

はヤッケやジャージを重ね着、汗どっぴりの非常に厳しい練習の日々。『ド根性』の練習風景でした。声が大きく、物事に動じず、ぐいぐい押し進める、とにかくバイタリティーある先輩でした。

後輩 B

あの練習場(旧校舎第3体育館)で黙々と練習していた熊谷先輩。その存在が、練習場を余計に狭く感じさせられたものです。夏の全国大会に向けて、着込んで汗だくになっての練習。そのスタミナには驚愕しました。先輩は声も身体も大きく、とても頼もしい存在でした。でも、時おり、親しみを感じさせるお茶目なところがありました。



左から鍋谷さん木村さん熊谷さん御子さん



駅伝

ている。また、東高同期とも50年間、毎年1度は会って、楽しい時間を過ごしている。こんな幸せなことはないとしみじみ感じている。本当に最高の仲間です。

現在もバドミントンに関われる幸せ

私は、高校で始めたバドミントン

に現在も関わっている。北海道小学生バドミントン連盟会長、札幌市スポーツ少年団バドミントン専門部長、古内バドミントンクラブ代表指導者、バドミントンクラブ「ベアーズ」代表、そして、1選手としてもプレーを楽しんでいる。

なぜ、ここまでバドミントンに関わっているのか？…明確な答えはな

いが、67歳になった今も元気なこと、その競技が今でも大好きなこと、自分で頑張ったこと努力したことが成績につながり他の人から認められたこと、バドミントンを通して人とのネットワークが広がったこと等が挙げられる。

2023年8月に札幌で行われた「全日本教職員大会」の65歳シングルスで、初めて全日本大会で優勝を飾ることができた。長く続けていたことへの「神様からのご褒美かな？」とも考えている。これからも、東高校バドミントン部の絆を大切に生きていきたい。



行燈

後輩 D

私が疲労骨折でしばらく練習を休んだ後の夏合宿は体力、走力が落ちて、大変苦しいものでした。いつもは厳しいゲキを飛ばす熊谷先輩でしたが、時折優しい温かい言葉をかけてくださいました。どんなに励まされたことか！数十年たち、札幌在住となった今も、バドミントンに関わる方にたまにお会いすると、皆さん熊谷先輩をご存知なので、嬉しくなっていて「高校の先輩です！」と自慢する私です。1年生にとって3年生は、何と大人でカッコよく憧れであったか！

後輩 E

あの頃の夏の全国大会は、「エアコン無し！」その上体育館の窓は閉めている(シャトルに風は大敵)。その暑さ対策のために、先輩たちは厚手のジャンパーを着て学校から函館山をランニング(頂上まで、走って登ったのかは忘れた)、私達後輩は、確か登山口まで走ったと思う。男女共に強かつこい先輩達に、とにかく憧れてました！

後輩達は見ていた…！

26回生と27回生の証言

その2

後輩 C

熊谷先輩？！黙々と練習に励み、シャトルを打っている印象です。練習後の先輩たちは、結束の強さ、仲の良さを感じられ、それは実績もさることながら雲の上の存在でした。五稜郭公園のランニングに始まり、うさぎ跳びなど、私はなぜこんな過酷な部活に入ったんだろうと自問自答していました。でも、辞めなかったのは、周りに仲間がいたからだと思います。今も、こうして繋がっていることがとてもありがたいです。

当番幹事から再び繋がる同期の絆 第4回



代表幹事だった38回青雲同窓会札幌支部



4月の仙台ゴルフツアー

新山 樹 (38回生 年度幹事)

発端は10年前の自分の引っ越しだった。

勤務地が変わる事となり物件を探すため知り合いの不動産会社のホームページを覗いたらなんと同級生が！！

それをキッカケに集まる様になり、段々と「輪」が広まっていった。

それからは毎年、年何回か集まって飲んだりゴルフしたり…話題は高校時代の話ばかり(笑)まるで時が止まっているかの様です。内気な自分は当時話した事もない女子とも話に花を咲かせるくらい話題は尽きないものでした。

6年前に札幌支部の青雲同窓会に出席させてもらった際、次年度代表幹事としての挨拶で「青雲魂を胸に

刻み『絆』を大切に」と宣言しました。

そこからの1年間準備期間はあったという間でしたが自分が半ば強引(?)にみんなに与えた役割を十二分に全うしてくれて最高の同窓会になったと自負しております。

同じ学び舎で過ごした3年間は短い様な長い様な、とにかく濃い3年間だった事は間違いないと確信しています。

コロナ禍の影響もありしばらくは大人数での飲み会は開催してませんが年一回は函館で集まってゴルフをやったり、昨年は恩師の「田中久先生」の米寿祝いをやったり、今年4月には仙台在住の同級生に会いに札幌から4人、横浜から2人で行き、ゴルフに温泉にと満開の桜の下で満喫してきました。プチ修学旅行の様

でした！(枕投げはしませんでした…)

皆さん、今一度青雲同窓会で『絆』を感じてみませんか？

中谷 和 (38回生)

平成26年8月の函館での第38期生が当番幹事の青雲同窓会でいつも会っているメンバーや卒業以来の懐かしい人達との楽しい時間を過ごすことが出来ました。それがきっかけとなりその後札幌支部同窓会の令和元年の当番幹事をさせて頂くこととなりました。代表幹事である新山君のお陰で毎回高校時代の思い出を語りながらの楽しい打ち合わせは回を重ねる毎にどんどん人数も増え本番である9月の同窓会で団結し盛大に終える事が出来たと感じています。

その後もコロナ禍になる前は何度か集まりいつも楽しいひと時でした。

高校時代クラスが違っててもひとたび集まれば昔の甘く切なく楽しかった青春時代を楽しむ事が出来るこの素敵な絆をこれからも大切にしていきたいです。

田中 久先生(英語)からのコメント

母校東高校で連続30年学級担任という宝ものを、今も懐かしく味わっております。君たちの先輩達を含めて、どの期の人たちも会うと同窓の絆を強く感じます。嬉しい事です。樹君が述べているように、今後も同窓の絆がいつでも、どこまでも感じられることを祈っております。「東高校は永遠に不滅！」ですね。

田中 久



去年8月の田中先生米寿祝い

他地区同窓会に出席してきました

第39回 青雲同窓会札幌支部総会・懇親会 アカシアのつどい 2023

関東



関東青雲同窓会

日時●2024年5月25日(土)12:00～ 会場●ホテルルポール麹町
文●中橋 慶

まだまだ札幌では朝晩が肌寒い5月末、第40回関東青雲同窓会に出席してまいりました。東京との寒暖差を意識して当日の早朝に半袖姿で出発。東京メトロ銀座線に乗車して赤坂見附駅のホームで同期の神農美亜子さん(39回生・佐藤亜由子さんの妹さん)と合流し、(偶然同じ電車に乗っていました)し、7番出口からは、船頭が2人のため迷走しながら開始時間ギリギリに会場へと到着しました。(2人とも息を切らし、うっすらと額に汗が…) 懇親会では市立函館高等学校の柳星同窓会会長・早川裕香さんと同席になり、青雲同窓会と柳星同窓会との交流や北高OBへの配慮など、色々とお話が

聞けました。 来賓挨拶では函館市長の大泉潤さん(ご存じ大泉洋さんのお兄さん)が函館の未来について熱く語られ、斎藤支部長の「市長来てます」が青雲さっぽろ常任役員会のグループラインで同時に配信されていました。 来年の関東での幹事は41回生なのですが今回の同窓会への出席者はおらず、代役として42回生である神農美亜子さんが伝統の襷を受け取る場面も… あっという間の楽しいひとときに出席する機会をいただき、ありがとうございました。

東海青雲同窓会

日時●2023年10月28日(土)16:30～18:00 会場●東京第一ホテル錦
文●斎藤晋吾

今年はコロナ明けもあり19名に参加頂き楽しく時間を過ごしました。今年も参加者での交流とお楽しみ抽選会で楽しく過ごしました。二次会もカラオケ大会で盛り上がりました。

東海としても参加者の増加が今後の課題としてあり各支部でも盛り上げるためのアイデアを出していければと感じました。

東海



各地区総会予定
2024

青雲同窓会総会
日時●2024年8月14日(水)17時30分開始
場所●函館ロイヤルシーサイドホテル(旧 函館ロイヤルホテル)
函館市大森町16番9号

東海青雲同窓会総会
日時●2024年10月26日(土)16時30分開始
場所●東京第一ホテル錦 名古屋市中区錦3丁目18-21



当日のピンクリボン募金には64,400円が集まりました。ご協力いただきありがとうございました。

第7・8回 青雲札幌ゴルフ友の会 IN 函館

7 2024年4月20日(土) 北海道カントリークラブ大沼コースにて

駒ヶ岳の麓で函館本部の方々と共に第7回コンペを参加者18名で開催しました。

函館からは小笠原会長、久保勝義さん(35回生) 柏倉義さん(36回生)、更に関西青雲同窓会の幹事の大場昌志さん(28回生、函館在住)が参加してくれました。

札幌では斎藤隆一さん(37回生)が赴任先の倶知安から初めて参加してくれて、また仲間が増えました。

春の少し冷たい風の影響でプレーの方は皆さん難儀されたようですが、ふる里の自然を満喫しながらのゴルフは全てのストレスが吹き飛んでしまうような心地良さでした。

「いか清本店」での懇親会は口に入れても元気な活イカに感動し、ゴルフ談議に花が咲き、現役の頃の懐かしい話題で盛り上がりました(^^) /

更に成田恭子さん(2回生)のお店にお邪魔してほぼ貸し切り状態で懐かしい現役当時の曲のカラオケでトシを忘れて最高に盛り上がりました\(^o^)/



- 参加者** 五十音順、敬称略
- | | | |
|-------------|------------|------------|
| 青山恵美(37回生) | 伊藤大輔(37回生) | 大場昌志(28回生) |
| 小笠原正吾(37回生) | 金谷昭仁(37回生) | 柏倉 義(36回生) |
| 久保勝義(35回生) | 斎藤隆一(37回生) | 佐藤徹郎(11回生) |
| 佐藤嘉晃(21回生) | 澤田美佳(36回生) | 高橋 学(34回生) |
| 田中由彦(30回生) | 土谷康二(36回生) | 野呂洋子(20回生) |
| 藤村秀子(37回生) | 松崎勝則(23回生) | 吉田忠彦(36回生) |

準優勝 **松崎勝則** 優勝 **吉田忠彦** 3位 **青山恵美**

8 2024年4月21日(日) 函館ベイコースカントリークラブにて

前日の盛り上がりの疲れなど全く見せない(?笑)10名で小春日和のなかスタートしました。

今回のコースは、旧アンビックス函館倶楽部で女子プロトーナメントが開催された名門コースでした(^^) /

12番ホールでは木立の中から真正面に海に浮かぶ函館山が観えて『ふる里感120%』のゴルフを楽しめました。

今回は初めての「ふるさと函館」での開催でした。小笠原会長には幹事の役目の殆どを担って頂きまして感謝×感謝です。「また函館でやろう!!」が参加者全員の声です。また、よろしくお願ひしま〜す\(^o^)/ (松崎)

- 参加者** 五十音順、敬称略
- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 青山恵美(37回生) | 伊藤大輔(37回生) | 小笠原正吾(37回生) |
| 久保勝義(35回生) | 佐藤徹郎(11回生) | 佐藤嘉晃(21回生) |
| 田中由彦(30回生) | 土谷康二(36回生) | 松崎勝則(23回生) |
| 吉田忠彦(36回生) | | |

準優勝 **小笠原正吾** 優勝 **松崎勝則** 3位 **田中由彦**

青雲札幌ゴルフ友の会 幹事 **松崎 勝則** (23回生)
 メール ✉nk83225-k.matsuzaki@mirror.ocn.ne.jp
 携帯 📞090-3117-4844

青雲同窓会札幌支部 第9回 ボウリング大会

2024年2月18日 ラウンドワンすすきの店

5年ぶりの札幌支部ボウリング大会となりました。今回は参加人数がやや少なめではありましたが、レーンごとににぎやかな歓声や拍手で大いに盛り上がりました。みなさん笑顔で楽しんでいただけたことと思います。次回はぜひアナタもご参加ください!



★★★ **団体優勝** チーム4 (2ゲームトータル)

チーム平均	26回生 工藤 郁二	(302)
251.50	26回生 竹内 敏明	(201)

★★★ **団体準優勝** チーム5 (2ゲームトータル)

チーム平均	35回生 東浦 健一	(232)
244.50	35回生 武田 満希	(257)

個人男子

優勝	28回生 秋元 幸夫	(323)
2位	26回生 工藤 郁二	(302)
3位	23回生 松崎 勝則	(268)

個人女子

優勝	35回生 武田 満希	(257)
2位	26回生 大瀧 比呂子	(250)
3位	39回生 佐藤 亜由子	(159)



3位~6位 (チーム平均)

3位	23回生 松崎 勝則	26回生 安住 浩	26回生 大瀧 比呂子	(233.30)
4位	18回生 松本 明	20回生 宮田 薫	20回生 岡島 和也	(230.00)
5位	11回生 木村 清順	28回生 佐藤 徹郎	28回生 秋元 幸夫	(221.00)
6位	22回生 斎藤 晋吾	38回生 新山 樹	39回生 佐藤 亜由子	(196.67)



川柳で綴る母校愛

お題は「青雲祭・北海道新幹線」

行燈行列、模擬店、ファイヤーストーム、フォークダンス、楽しかった青雲祭。
新市長の公約「新幹線 函館延伸」、札幌乗り入れは「延期発表」。
青函トンネル開通から40年、新幹線上陸から8年。「北海道新幹線」はどこへ行く！



「アカシアの集い」で
人気投票開催！
あなたの川柳、大募集中！
ご投句おまちしています。

↓何句でもOK、投句はこちらから



- ・総会出欠返信ハガキで返信
- ・メールで送信
- ・QRコードから

令和5年度の投票結果は！

お題「青雲」と「コロナ」

- なにか青雲も感じるで賞
- **白髪シワ 増えても青雲 いつまでも** (21回生 響雅)
 - **卒アルで 面影探す 同級生** (39回生 S・J)
 - **コロナですれね賞**
 - **ノーマスク 今は叶わぬ ノーマイク** (23回生 O・M)
 - **後遺症 コロナ前から 後遺症** (17回生 Y・H)
 - コロナより 怖いよワクチン また打つ？ (22回生 遊楽)
 - コロナ禍が 母より息子の 記憶消し (22回生 遊楽)
 - 上を向き 涙目隠す 校歌斉唱 (26回生 勝虫)
 - ショー歌でも こころで止めても いいコロナ (33回生 マイトガイ)
 - 妻からと ノロケひと匙 しかめつら (37回生 M・M)
 - コロナ明け 久々友の 白髪増え (28回生 ユキ)
 - 青雲や コロナ雲晴れて 同窓会 (23回生 孔明)
 - 青雲の 当時部活 今終活 (16回生 U・Y)
 - 外出日 スマホ・マスクが 必需品 (23回生 O・M)
 - 桜咲く 春の四月の札幌へ 介護離職し 長男戻る (8回生 Y・H)
 - 長男の 好きな玄米 炊き方を 教えてる母 生き甲斐感ず (8回生 Y・H)
 - なんという よき校歌なるかな わが母校 (13回生 H・Y)
 - 5類でも 感染拡大 Q波かな (30回生 K・N)
 - 久しぶり 満面笑みで だれだっけ (25回生 30年ぶり！ここ)
 - 人生で 流行りに乗れたの コロナだけ (40回生 S・T)
 - わが人生も 卒業まであと数か月 楽しく生きよう (2回生 K・T)
 - 青雲の異次元に集う顔と顔 (恩師 K・T)
 - 飛沫より 言葉は届く 友の声 (39回生 H・Y)
 - ウイルスに 感染したけど 無事だった (39回生 H・K)
 - 恐ろシヤ 義理と人情の 無い世界 (11回生 K・K)
 - 会うチャンス 殺したコロナ 恨めしや (21回生 響雅)
 - 親しげに 声かけられて 困り顔 (25回生 K・T)
 - コロナ明け やつと歌える 応援歌 (34回生 Y・Y)
 - 秋の夕 オレンジ色の 青雲台 (34回生 国語赤点)
 - 喜寿過ぎて 青雲も木香 くさくさなり (15回生 辛苦楽)
 - プーチンも 陽性になればいい コロナ (15回生 辛苦楽)

応募総数30句
ありがとうございました！

年会費納入のお願い

年会費納入方法

- 1年分納入 **2,000円**
毎年納入案内が届きます。
- 5年分先払いで納入 **10,000円**
先払い分が終了すると納入案内が届きます。
- 終身分を納入 **30,000円**
以後の納入案内はありません。

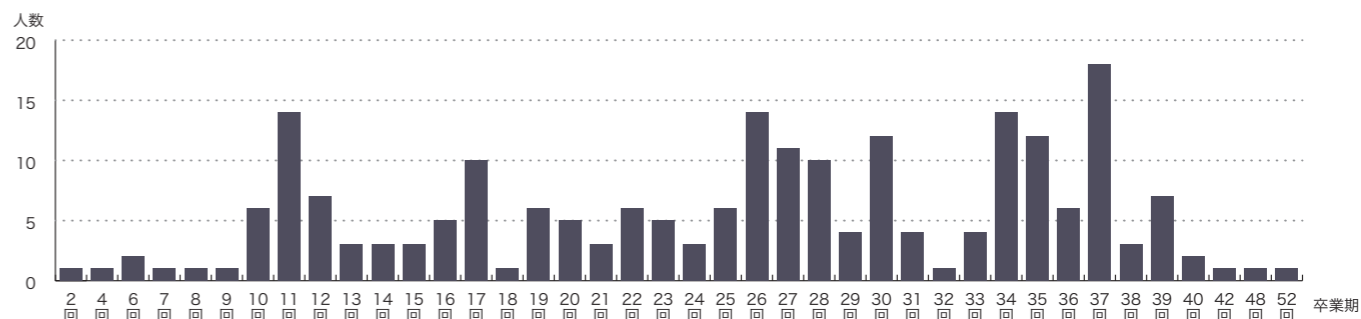
青雲同窓会札幌支部は、道央・道東・道北圏にお住まいの同窓生の皆様に、会報やホームページを通して札幌支部は勿論、函館本部・関東・東海・関西の同窓会の様子をお伝えしています。皆様には札幌支部の運営のため年会費をお納めくださるようお願いいたします。

納入方法は同封の「年会費納入案内」をご覧ください。
また、当会では、現在約1500名の会員に会報をお送りしています。会費収入の現状維持がやっとの状況に対し発送費が大きな負担となっています。つきましては、「総会出欠返信ハガキ」に、「今後の会報と総会案内の送付」についてお尋ねする項目がありますので、ご回答いただければ幸いです。

令和5年度年会費収納状況

皆様のご協力により例年を超える会費収入となりました。
また、5年先払い会費と終身会費も多くの方が納めてくださいました。心より感謝申し上げます。

令和5年度年会費 218名 (単年会費と5年先払会費・終身会費から振替え分)



令和5年度新規5年先払い会費 18名

東高 5回 I.M 10回 A.Y 10回 T.Y 11回 H.Y 14回 O.Y 16回 T.N 16回 U.Y
19回 M.M 25回 O.A 26回 N.H 26回 T.A 26回 O.S 29回 S.K 34回 T.M
35回 K.M 36回 T.H 37回 S.M 38回 S.N

令和5年度新規終身会費 5名

東高 22回 S.H 東高26回 I.Y 東高27回 K.S 東高30回 S.A 東高31回 S.K

ありがとうございました

「青雲さっぽろ」のホームページをご覧いただいていますか？

札幌支部の活動の様子を発信しています。また、今までの会報もご覧になれます。これからも、もっと充実したホームページにしたいと考えています。同期会開催報告、表紙を飾る写真、投稿記事など、メールでお知らせください。折り返しご連絡を差し上げます。皆様からの情報をお待ちしています。

ホントに、誰か、ホームページ作成やホームページと色々なSNSを設定することに詳しい人、いないかなあ...
Please help me!!

退伸

と担当している支部長のつぶやきです。どなたか、お手伝いいただける方、メールをお待ちしています。



青雲さっぽろ 🔍 検索

ホームページ
URL <http://seiunsapporo.com/index.html>

事務局
Mail acacia@seiunsapporo.com



令和6年6月現在

常任役員

支部長 東22 斎藤 晋吾
副支部長 東21 佐藤 嘉晃
東23 松崎 勝則
幹事長 東26 安住 浩
副幹事長 東28 秋元 幸夫
東36 吉田 忠彦
会計監事 東21 近藤 崇
東42 中橋 慶
事務局 東26 大瀧 比呂子(会計)
東25 北村 好美
東27 竹内 智佳子
東32 丸伊 宏子
東40 木下 弥寿生
イベント部 東35 東浦 健一
東35 武田 満希
東35 末廣 多加至
東29 笹川 純市
東38 新山 樹

会報部 東37 伊藤 大輔
東34 上村 卓
東34 関戸 利加
東34 山根 依子
東37 佐藤 礼子
東37 諸熊 万貴子
総企画部 東39 筆染 恭介
東39 佐藤 亜由子
東39 佐藤 育子
東39 井出 佳亮
東39 奥山 博充
東39 滝花 剛
東39 筆染 裕子

名誉顧問 東08 野呂 幸司
顧問 東11 佐藤 徹郎
顧問 東11 木村 清順

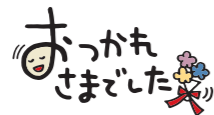
年度幹事

東15 新蔵 博雅 東33 金澤 勉
東16 梅谷 泰久 東33 久保 史子
東17 横堀 博 東34 梅田 大介
東20 野呂 洋子 東34 小玉 明宏
東22 九笹 まり子 東35 浅井 由紀子
東25 熊谷 敏夫 東35 金内 寿美
東25 古川 敏美 東37 吉川 陽行
東27 西島 洋介 東40 佐藤 健幸
東29 村上 淳子 東48 佐藤 智恵子
東30 福原 正己 東52 橋本 大輔
東30 齋藤 敦子

下記の方が、都合により役員を退任されました。
在任中のご協力ありがとうございます。

今年度退任役員

年度幹事 東26 高松 康広
東27 佐々木 治夫
東35 城戸 珠恵



お悔やみ申し上げます

※順に卒業期・没年月日・氏名(旧姓) 敬称略

市高2回 2018年12月14日 安倍 茂	東高20回 2023年6月 二階堂 義博
東高1回 2023年3月4日 金田 昌子(寺井)	東高22回 2024年5月24日 越田 真一
東高1回 2022年9月5日 河田 嗣郎	東高22回 没不詳 加賀 秀之
東高2回 2018年3月29日 清水 道元	東高23回 2023年12月 会津 孝夫
東高6回 2022年9月5日 東 弘吉	東高25回 没不詳 平沼 光浩
東高8回 2019年12月29日 島田 昭吉	東高26回 2023年10月10日 佐藤 久美子(佐々木)
東高8回 2023年3月14日 小川 健治	恩師
東高9回 2023年8月8日 安宅 悠美子(田中)	教頭(S49~) 2022年6月20日 和田 一明
東高11回 2023年6月3日 千葉 勝久	数学(S39~) 2023年7月11日 宮原 時男
東高14回 2018年 神 寛子(坂原)	日本史(S48~) 2024年1月29日 福田 隆三



会員の声 (令和5年度の返信ハガキより/イニシャル姓.名)

皆様からの投稿お待ちしております。返信はがきに書き添えて！札幌支部あてにメールで！
表紙用の写真(札幌の風景)も募集しています！

6回生I.Kさん 楽しく拝見しております。
6回生M.Tさん 会の運営、会報の編集、大変お世話になっております。母校の近況が知れると嬉しいですね。
8回生Y.Hさん 「青雲さっぽろ」の表紙の写真「満開のアカシアと夕暮れの豊平館」も、カラー印刷も、とてもよかったです。
12回生S.Tさん 80歳を迎え、あと10年は元気でいたいと思い、日々畑作りとお花作りに頑張っています。皆さんもお元気で！
20回生M.Mさん いつも会報、楽しく読んでいます。
28回生T.Eさん 北村先生、懐かしかったです。物理・化学、苦手でした。どれも赤点でしたが進級できました。先生、ご迷惑をおかけし、すみません。…今更ですが。
30回生K.Nさん 医療現場は相変わらず忙しく、60過ぎても定年延長、同じ仕事でも8割の給料で働かされています。
35回生D.Mさん 総会やイベントには中々参加できませんが、毎年届く会報のおかげで色々な方の様子がわかり、楽しく拝見しております。役員の皆さんいつもありがとうございます。

支部長より

色々な状況や理由で総会や同期会やイベントに参加できなくても、会報を見て少しでも心弾むひとときを過ごして貰えればとの思いで、会報を皆さんにお届けしています。皆さんの母校への思いが札幌支部の運営に携わっている役員を支えています。今少しの間全員に送付したいと考えていますので、皆様には年会費の納入にご協力くださるようお願いいたします。

編集

今年も青雲同窓会札幌支部会報「青雲さっぽろ」をお届けすることが出来ました。
ご縁のある皆様方にご寄稿いただき改めて感謝申し上げます。

後記

コロナ過で一時中断しましたが、かつて当たり前だった直接人と会い、語り合うことの素晴らしさを
9月7日(土)に実感していただきたく、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

会報担当：伊藤大輔(37回生)

誌面デザイン：佐藤レイ子(37回生)

青雲同窓会札幌支部
第30回生(昭和55年卒)



市立函館高校の
校章は、同期の
佐々木喜憲が
デザインしました

第1章 総則

- 第1条 本会は函館東高等学校青雲同窓会札幌支部と称する。
 第2条 本会は会員相互の親睦を図り、母校及び青雲同窓会の向上に資することを目的とする。
 第3条 本会は第2条の目的を達成するため次の事業を行う。
 1. 母校および青雲同窓会本部・支部との連絡協調
 2. 会員情報の収集・管理・保管
 3. ホームページの管理運営
 4. 会報の発行
 5. その他本会の目的を達成するために必要な事業
 第4条 本会は札幌市及びその近郊に勤務または居住する青雲同窓会員をもって組織する。
 第5条 本会の事務局は札幌市豊平区西岡3条5丁目1-11内に置く。
 (TEL090-6213-8692、FAX011-211-5606)
 第6条 事務局には支部会則、会員名簿、役員会及び総会議事録並びに諸規則を整備しておくものとする。

第2章 役員の職務と任期

- (役員とその職務)
 第7条 本会の会務を執行するために下記の役員を置く。
 1. 支部長 1名 本会を代表し、会務を統括する。
 2. 副支部長 2名 支部長を補佐し、支部長に事故ある時は支部長、副支部長で 互選して支部長代行を選任する。
 3. 幹事長 1名 支部長を補佐し、実務を統括する。
 4. 副幹事長 2名 会務を分掌して各部の部長(事務局、総企画、会報、イベント)を兼務することができる。
 5. 常任幹事 若干名 各部の部長・部員として実務にあたる。事務局は、会計の管理と会員情報の収集・管理・保管、その他の事務処理をする。総企画部は、定期総会の企画運営をする。会報部は、記事の企画と広告ページの企画と編集をする。イベント部は、会員相互の親睦を深めるために、総会以外の事業の企画運営をする。
 6. 会計監事 2名 会計を監査する。

- (役員の選任、任期)
 第8条 1. 支部長、副支部長は総会において選任する。
 2. 上記以外の役員の選任は役員会の承認による。
 3. 役員の任期は2年とする。但し、重任することができる。
 4. 役員に欠員が生じた場合、所定の手続ききた支部長の指名により補充することができる。補充役員の任期は前任者の残期間とする。
 (名誉顧問、顧問、年度幹事)
 第9条 名誉顧問、顧問、年度幹事を置くことができる。
 1. 名誉顧問、顧問は役員経験者の中から役員会において推薦し、支部長が委嘱する。
 2. 名誉顧問、顧問は支部長から求められた時に助言する。
 3. 年度幹事は役員会において推薦し、支部長が委任する。
 4. 年度幹事は同期会員の情報を収集し、親睦を計る。
 5. 名誉顧問の任期は永年とし、顧問、年度幹事の任期は2年とするも本人からの申し出がない限り継続する。

第3章 総会

- 第10条 本会は最高議決機関として総会を開催する。
 1. 毎年定期総会を開催するものとし、必要に応じ臨時総会を開催する。
 2. 総会は支部長が招集し、議長は総会において選出する。
 第11条 総会は下記の事項を議決する。
 1. 支部長および副支部長の選任・解任
 2. 当年度の事業報告および次年度の事業計画
 3. 当年度の収支決算および次年度の事業予算
 4. 会則の改定
 5. その他役員会が必要と認めた事項
 第12条 議決は出席会員の過半数とする。

第4章 役員会

- 第13条 本会は総会に準ずる議決機関として役員会を開催する。

1. 役員会は支部長、副支部長、幹事長、副幹事長、常任幹事、会計監査で構成する。
 2. 役員会は支部長が招集し、議事進行は幹事長が行う。
 第14条 役員会は下記の事項を審議し、議決する。
 1. 役員を選任・解任(支部長、副支部長を除く)
 2. 会則に基づく諸規定の制定・改廃
 3. 事業運営の基本方針
 4. 当年度の事業報告および収支決算
 5. 次年度の事業計画および予算編成
 6. その他本会の運営に必要な事項
 第15条 議決は出席役員の過半数とする。

第5章 会計

- 第16条 本会は会費、広告費収入、その他の収入で運営する。
 第17条 会員は年会費2,000円を総会出席時または郵便払込と金融機関からの振込により納入するものとする。但し、終身会費を納入済みの会員はこの限りでない。
 第18条 60歳に達した会員は、終身会費として3万円を一括納入することができる。
 第19条 本会の会計年度は7月1日から翌年6月30日までとする。
 第20条 会計監査は会計年度終了後速やかに会計を監査しなければならない。但し随時臨時監査を行うことができる。

附則

- 第21条 本会則に規定がなく慣例となっている事柄のうち必要なものは、取扱規則として記録保存するものとする。
 (昭和56年 4月 1日設立)
 (平成23年 9月 14日改定)
 (平成26年 9月 6日改定)
 (平成30年11月23日改定)
 (令和 5年 9月 9日改定)

限りない可能性に向かって飛躍の分野は広がります。

「高度情報化社会」の到来とともに目覚ましく発展し、さらに大きな期待が寄せられる情報通信の世界。視聴覚世代の進出により、五感による伝達コミュニケーションシステムの必要性も年々高まっています。当社は視聴覚・情報・通信システム、音響・映像システム、コンピュータ通信システム、緊急地震速報と幅広いコミュニケーション機器を取扱い、設計・施工そして保守業務までをトータルに提供しております。社会や生活を豊かに快適に創造する私たちのフィールドワークは、未来に向かって多彩に多岐に広がっています。もっと快適な暮らしへ、可能性は無量大。「システムサービス株式会社」はあなたの身近な所で、新しいコミュニケーション時代を切り拓いています。



総合弱電設備・設計・施工・保守 (視聴覚・情報・通信・防災・防犯設備等)
システムサービス株式会社

取締役相談役 田中 由彦 (昭和55年卒)
 取締役統括本部長 筆染 恭介 (平成 元年卒)

- 本社 〒003-0809 札幌市白石区菊水9条3丁目2番31号
 TEL 011-811-2223 FAX 011-824-3487
 旭川営業所 〒070-0039 旭川市9条通13丁目24番地270
 TEL 0166-73-3299 FAX 0166-73-3197
 千歳営業所 〒066-0009 千歳市柏台南1丁目3番地の1
 TEL 0123-40-3880 FAX 0123-40-3881
 帯広営業所 〒080-2474 帯広市西24条南1丁目43-25号
 TEL 0155-67-6202 FAX 0155-67-6206

<http://www.sys-service.co.jp/>

会報「青雲さっぽろ」の広告大募集!

会報「青雲さっぽろ」は、会員合計2000部を配布しております。総会開催の延期により新規の掲載がない状況が続いております。皆様、ぜひ広告掲載にご協力くださるようお願いいたします。お申込みは札幌支部事務局までお問い合わせください。折り返し広告担当よりご連絡させていただきます。

広告掲載料金(税込) **A4**

1面 ヨコ188mm×タテ270mm	40,000円	1/2面 ヨコ188mm×タテ132.5mm	20,000円
1/4面 ヨコ188mm×タテ63.75mm	10,000円	1/8面 ヨコ91.5mm×タテ63.75mm	5,000円

※名刺OK ↑メールのQRコード

青雲同窓会 札幌支部 事務局 メール acacia@seiunsapporo.com FAX 011-211-5606

祝 アカシアの集い開催
青雲同窓会札幌支部総会
第26回生(昭和51年卒)

関東青雲同窓会

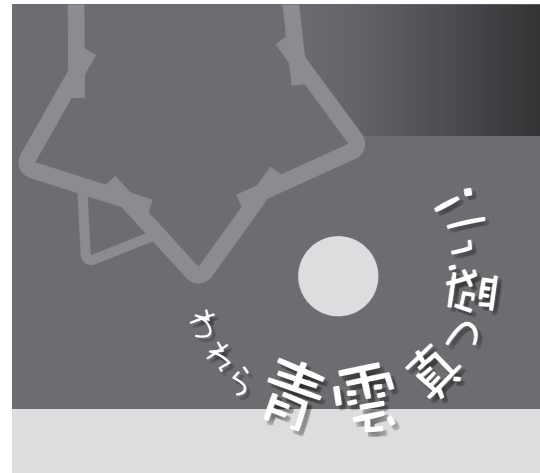
●役員

会長……………横井 透 (東高30回生)	副幹事長………霞 修治 (東高33回生)
副会長……………北村 雅樹 (東高33回生)	……………辻 峰子 (東高34回生)
……………宮川 博昌 (東高34回生)	……………塩越 佳奈 (東高35回生)
幹事長……………土肥 健作 (東高34回生)	会計幹事………加茂 千恵子 (東高31回生)
副幹事長………小原 ゆかり (東高30回生)	監査役……………上村 剛 (東高33回生)

●事務局

〒106-0045 東京都港区麻布十番1-7-8 宮下ビル402
 ヨコイクリエイティブ コンサルティング株式会社内
 TEL.090 4429 6060 (土肥幹事長携帯) FAX.03 6804 5085
<https://kantouseiun.com/>

≫ 42回生(平成4年卒)以降のお問い合わせがいらっしゃいましたら、ぜひご紹介ください!



三浦印刷株式会社

取締役 佐藤 嘉晃 (46年卒)
 顧問

札幌市中央区南九条西六丁目 TEL 511-6191 FAX 512-6041

YCC YOKOI CREATIVE CONSULTING



<https://www.yokoicc.com> 横井 透 関東青雲同窓会会長(東高30回生/昭和55年卒)

確かな技術で挑戦していく未来

電気設備工事・電気通信設備工事・消防施設工事設計施工



協同電気通信株式会社

顧問 石塚 悠爾 (41年卒)
 代表取締役 石塚 徹

本社/函館市桔梗2丁目10番12号 TEL (0138)46-1119 (代)
 札幌支店/北広島市輪厚中央5丁目1番地3 TEL (011)377-5672(代)

草野施工株式会社

文字サイズ 背景色 リセット 言語を選択 Google 検索 お問い合わせ

わたしたちの会社 / 建設事業 / 新規・関連事業 / 環境・社会・地域への貢献 / 北海道の土木の話
 採用情報 (特設サイト)



「かたち」は、人を想う、その先に。



特定建設業 北海道知事許可(特-4)石 第1099号

〒067-0063 北海道江別市上江別西町16番地

草野施工株式会社

TEL011-382-2135 FAX011-382-5857

URL <http://www.kusanosk.co.jp/>

代表取締役 草野 貴友 代表取締役 草野 量文 常務取締役 西島 洋介(S52年卒)

ゴルフを楽しむぞ



目標

生きている限りゴルフができるカラダでいること

青雲札幌ゴルフ友の会 (通称:ゴルトモ会)

幹事 松崎 勝則 東高23回 (S48卒)

E-mail:nk83225-k.matsuzaki@mirror.ocn.ne.jp

携帯:090-3117-4844



函館中央三菱自動車販売株式会社

道南スズキ販売株式会社

代表取締役社長 小笠原 正吾
 (昭和62年卒 37回生)

〒041-0802 北海道函館市石川町15番地1
 TEL 0138-46-6070 FAX. 0138-46-6071

「生きる」を創る。

Afiac

アフラック募集代理店 アイオフィス株式会社
 取締役 齊藤 晋吾

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-15-10-815

☎ 0120-77-8926

E-mail inoff@titan.ocn.ne.jp 直通 090-8425-1797

新千歳空港から高速バスで50分 札幌ドームまでは徒歩20分 **直行! トムハウス**

ひとり旅に、家族旅行に、
便利なゲストハウスを。

Tom house Sapporo

2段ベッド男女共用4台
1泊 1人利用 3,300円 2人利用 5,500円

大瀧 比呂子 (東高26回生) 札幌市豊平区西岡3条5丁目1-11 Tel 090-6213-8692

tomhouse_sapporo@yahoo.co.jp



ウェルネスサロンMどりくん

ポテリラクゼーションサロン
inCruises会員制クルーズクラブ独立パートナー

Hiroko Marui

〒064-0820
札幌市中央区大通18丁目1-45
エステート大通209号室
090-8373-1148
mandmproducts1125@gmail.com

PASTICCERIA ITALIANO GELATERIA SALA DA TE CICCIO PASTICCO
ドルチェイタリーノ
チッコ バスティッコ

北海道函館市石川町316-5
☎0138.34.7020 ☎0138.34.7040
(営業時間)10:00~20:00 日曜は ~19:00
(定休日) 月曜日
出来立てのドルチェとエスプレッソなどのお飲み物をお楽しみいただけるカフェスペースもございます。
(焼き菓子の地方発送いたします。)

大桐(旧姓佐藤)美奈 (昭和57年度卒)



株式会社 向成電気

代表取締役 **山田 雄一郎** (第42期生)

電気設備
工事

自動制御
設備工事

照明制御
設備工事

札幌市東区北10条東17丁目1番12号
電話 011-741-8158 FAX 011-741-8159




エイブルネットワーク福住店

大川 博巳
取締役 部長
宅地建物取引士
賃貸不動産経営管理士
携帯:080-3484-3656

株式会社フリールーム
〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通11丁目3-5
TEL:011-854-8126 FAX:011-854-8006
北海道知事石狩(4)第7021号
E-MAIL:ookawa@freerom-sapporo.com
https://www.freerom-sapporo.com/




Bar Chiyo

〒040-0011
函館市本町1番29号 第3大栄ビル2F
TEL 0138-56-5686
営業時間 PM 9:00~

セット料金1,500円 飲み放題2時間3,500円
(カラオケ含む) 1時間追加+1,000円

57年卒旧姓千代
丸伊宏子の弟の店です。おもどりのときはぜひ

咲楽

Lounge

2024年11月18日で15周年になります。
先輩後輩に支えて頂き心から感謝申し上げます。

野呂 洋子 (45年卒)
YOKO NORO

〒064-0805 札幌市中央区南5条西4丁目7 南興ビル4F
Tel.011-511-4939 ☎090-8895-9664



株式会社 西武建設運輸

代表取締役 **岸 寛樹** (平成4年卒 42回生)
http://www.sebukensetsu.com/

本社営業所 〒041-0803 函館市亀田中野町219-14 TEL 0138-47-2738(代) FAX 0138-47-187

関東営業所 〒374-0011 群馬県館林市羽附町1492-2 TEL 0276-72-6680

札幌営業所 〒060-0042 札幌市中央区大通西14丁目3-14-304 TEL 011-271-0200

社会福祉法人 博栄会

理事長 **村上 睦** (昭和53年卒)

- ケアハウスつかさ
札幌市白石区北郷
- 特別養護老人ホーム へいわの里
札幌市白石区平和通
- グループホームシンシア米里
札幌市白石区米里

医学博士 佐藤 徹郎

(昭和36年卒)

005-0005 札幌市南区澄川5条6丁目12-10
電話 011-823-4583
携帯電話 090-9219-9479
E-mail satohteturoh@jcom.zaq.ne.jp

営業品目

アルミサッシ スチールサッシ ステンレスサッシ 樹脂サッシ
エクステリア工事 シャッター工事 ガラス工事 自動ドア工事 建築金物

株式会社 藤川アルミ工業

代表取締役 伊藤 大輔 (昭和62年卒 37回生)

〒003-0835 札幌市白石区北郷5条7丁目2番38号 TEL 011-873-1044(代) FAX 011-873-0939

原 洋 司 法 律 事 務 所

弁護士 原 洋 司

弁護士 吉 川 陽 行 (函館東高等学校第37回)

弁護士 芦 田 和 真

〒060-0042 札幌市中央区大通西15丁目ラスコム15ビル3階

電話 011-615-7110

F A X 011-643-3522

平成3年卒
41回生
医療キャスター
松本裕子



松本 裕子の
病を知る

第4日曜日 朝6時15分放送

www.uhb.jp/program/yamaiwoshiru

8ch uhb 北海道に、
ユーがいる。
北海道文化放送

上村 卓

昭和59年卒 34回生

takashi.uemura@uhb.co.jp

■事業プランニング

■PPP・PFI (公共施設の企画整備) サポート



株式会社 エスツープランニング

代表 斎藤 晋吾 (22回生)

Tel : 090-8429-7609

SHINEI

建築写真 / 写真撮影

代表取締役

井出 圭亮

株式会社 新映 063-0034 札幌市西区西野4条9丁目4-38

Phone 011.667.5005 Fax 011.666.4550

Mobile 090.3893.1997 E-mail shinei-photo@beach.dti.ne.jp

祝

令和6年度

青雲同窓会札幌支部総会開催
会報「青雲さっぽろ」発行

木村 清順 (昭和36年卒)

自衛隊退官後、専ら中国古典を学んできました。
漢文・中国文の読解(和訳)と易占いの手ほどき、
ボランティアで承ります。

Kimu_spr@ybb.ne.jp



東京海上日動あんしん生命保険株式会社

札幌支社 第三営業所 営業所長
ライフパートナー採用担当

吉田 忠彦
(昭和61年卒)

北海道札幌市中央区北二条西1-1-7
ORE札幌ビル11F 〒060-0002
Tel.(011)207-2041 Fax.(011)207-2045
携帯.090-3118-4027
tadahiko.yoshida@anshinlife.jp
http://www.tmn-anshin.co.jp



税理士法人
共栄会計

税理士 中橋 慶

☎063-0804
札幌市西区二十四軒4条5丁目2-18
TEL 代表 (011) 644-1371
FAX (011) 612-8551
E-mail : kyoeui@tkcnf.or.jp

グラフィックデザイン
DTP・エディトリアルデザイン



フリーデザイナー
佐藤レイ子
(昭和62年卒)

reichin@r8.ucom.ne.jp